

# ロジックの可視化

繰り返し処理1

# 繰り返し処理1

実行後

Xを用意し、Xが9未満の時繰り返し

Xが奇数の時(Xを2で割ったあ余りが2の時)

Xを表示

X=10のとき、繰り返しを抜ける

終了

